2021年３月10日

会 社 名　株 式 会 社 ウ ィ ル ズ
代表者名　代表取締役社長CEO　杉本　光生
（コード番号：4482　東証マザーズ）
問合せ先　専務取締役CFO　蓮本　泰之
（TEL 03-6435-8151）

＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時	2021年２月18日　16:00～17:00
開催方法	「プレミアム優待倶楽部」を利用したオンライン形式による開催 ライブ視聴者からの文字による質問をリアルタイムで受付け、回答を実施。
開催場所	インターネットライブ配信
説明会資料名	2020年12月期　決算説明資料

【添付資料】

１．投資説明会において使用した資料

以　上

※この書面（添付資料を含む。）は、有価証券上場規程施行規則第427条に基づき、公衆縦覧に供されます。

株式会社ウィルズ

FY2020.12　決算説明資料

2021/02/12

©WILLs Inc.

1．エグゼクティブ・サマリー

©WILLs Inc.

FY2020　エグゼクティブ・サマリー

1 売上高は前年同期比、期初計画を超過達成

連結売上高は前年同期比**135.7%**、期初計画比**121.5%**で推移。

2 各段階利益は全て前年同期比、期初計画を上回って着地

・営業利益は前年同期比**128.6%** 、期初計画比**113.6%**で推移。
・親会社帰属当期純利益は前年同期比**138.7%**、期初計画比**116.4%**の着地。

3 プレミアム優待倶楽部が25.3%増で成長を牽引

・顧客数の増加及び1社あたりのポイント売上の増加が寄与。
・コロナ禍による業績懸念先優待廃止影響は2021年12月期まで続く見通し

4 2020年10月1日付でネットマイルを完全子会社化

2020年12月期第4四半期から連結決算開始。

©WILLs Inc.

現時点における新型コロナウィルスによる影響

1 通期業績への影響

コロナ禍による業績懸念を背景とした株主優待制度廃止の影響を受けながらも、プレミアム優待倶楽部は、純増15社を確保。

2 営業活動への影響

下期以降は、営業活動が正常化。コロナ禍による業績懸念が少ない企業からの需要は旺盛な状況。

3 販管費のコントロール

コロナ禍の影響を受けるも、来期にわたる中期的なシステム開発に着手。

4 コロナ禍によって新たな収益機会を獲得

・デジタルトランスフォーメーション(DX化)の流れを受け、株主管理のオンライン決算説明会、バーチャル株主総会の引き合いが旺盛。
サービス提供累計38社。
・ネットマイル社との協業(ポイント連携、商品開発)に着手。

©WILLs Inc.

2．FY2020 決算概要

©WILLs Inc.

FY2020 業績サマリー

2020年4Qより連結決算を開始
単体の期初計画比は増収増益、修正計画比でもほぼ計画通りの着地

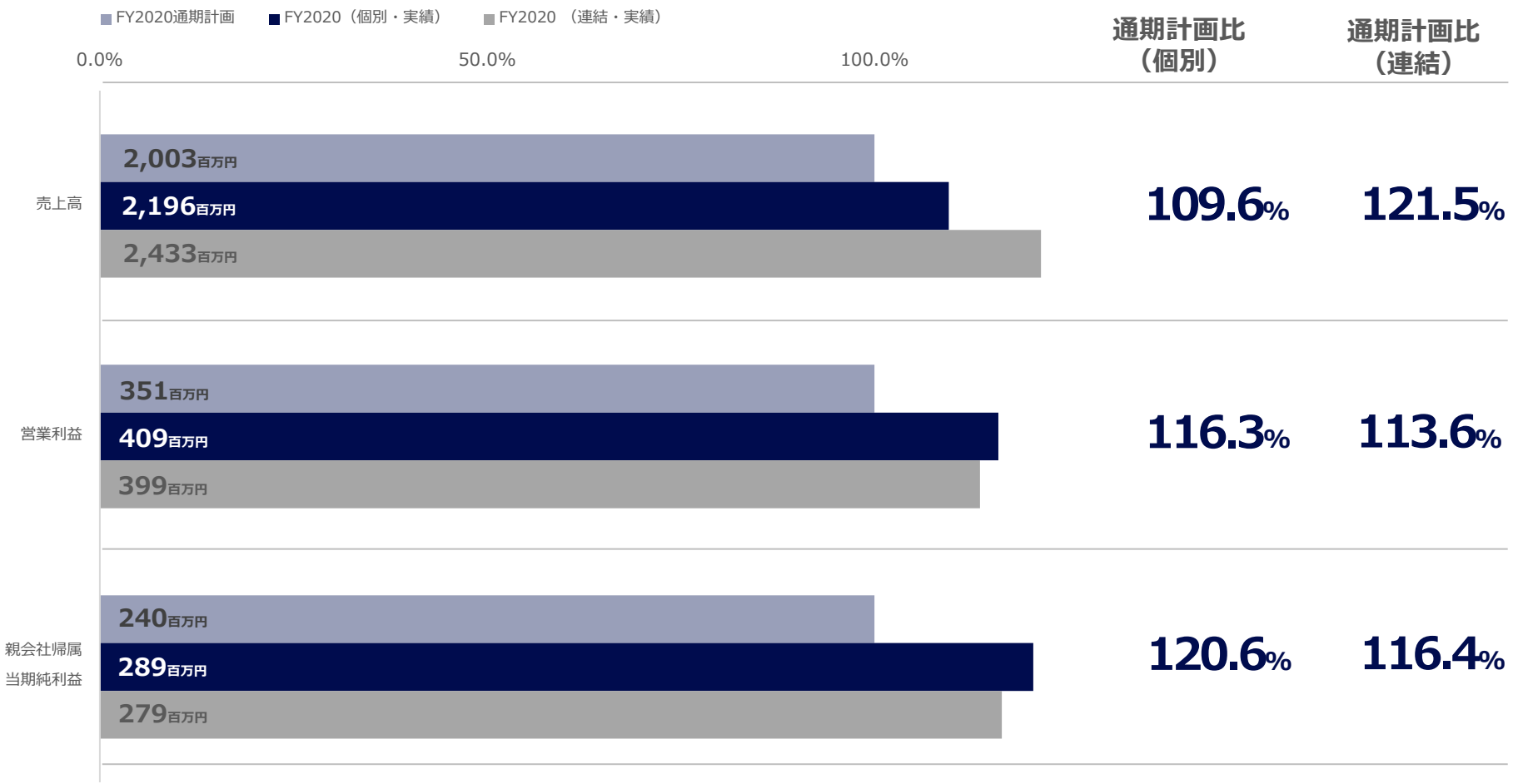
(金額単位：百万円)	FY2019	FY2020 計画値			FY2020 実績値（累計）					前期比較／計画比較			
	実績(個別)	期初(個別)	修正(個別)	連結	1Q (個別)	2Q (個別)	3Q (個別)	通期(個別)	通期(連結)	期初(個別)計画 vs.個別実績	連結計画 vs.連結実績	前年同期比 (個別)	前年同期比 (連結)
売上高	1,793	2,003	2,196	2,433	445	1,003	1,610	2,196	**2,433**	109.6%	100.0%	122.5%	135.7%
売上原価	957	1,104	1,188	1,382	238	530	874	1,188	**1,360**	107.6%	98.3%	124.1%	142.0%
売上総利益	835	898	1,007	1,050	206	472	735	1,007	**1,073**	112.2%	102.2%	120.6%	128.5%
販売費及び一般管理費	524	546	601	650	132	263	398	598	**673**	109.5%	103.6%	114.1%	128.5%
営業利益	310	351	405	400	73	209	336	409	**399**	116.3%	99.8%	131.6%	128.6%
（営業利益率）	17.3%	17.6%	18.5%	16.5%	16.6%	20.8%	20.9%	18.6%	**16.4%**	—	—	—	—
経常利益	309	351	410	406	73	209	338	411	**401**	117.1%	98.8%	132.7%	129.6%
親会社帰属当期純利益	201	240	286	281	51	146	236	289	**279**	120.6%	99.2%	143.7%	138.7%

（注１）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行（2019年12月期は単体決算）。
（注２）「期初（個別）計画」：2020年2月14日に開示した2020年12月期の個別業績予想数値。
（注３）「連結計画」：2021年1月19日に開示した2020年12月期通期連結業績予想数値。
（注４）「前年同期比（個別）」：2020年12月期個別業績数値と2019年12月期実績とを比較した値。
（注５）「前年同期比（連結）」：2020年12月期通期連結業績数値と2019年12月期実績とを比較した値。

©WILLs Inc.

FY2020 通期計画比/通期計画に対する進捗率

単体ベースでもコロナ影響をこなし、期初計画比109.6%の増収
連結ベースでは、売上高期初計画に対し、121.5%の着地



（注１）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行しております。

©WILLs Inc.

中期目標KPIの達成状況

売上高は、コロナ影響を受けながらも、前期比35.7%の増収
新たに、プレミアム優待倶楽部の新規純増社数をKPIとして設定

	KPI	FY2019（実績）	FY2020（計画）	FY2020（実績）	目標との差異
売上高成長率	20.0%	54.4%	11.7%	**35.7%**	15.7%
営業利益率	20.0%	17.3%	17.6%	**16.4%**	▲3.6ポイント
プレミアム優待倶楽部純増企業社数	**20社**	17社	20社	**15社**	▲5社

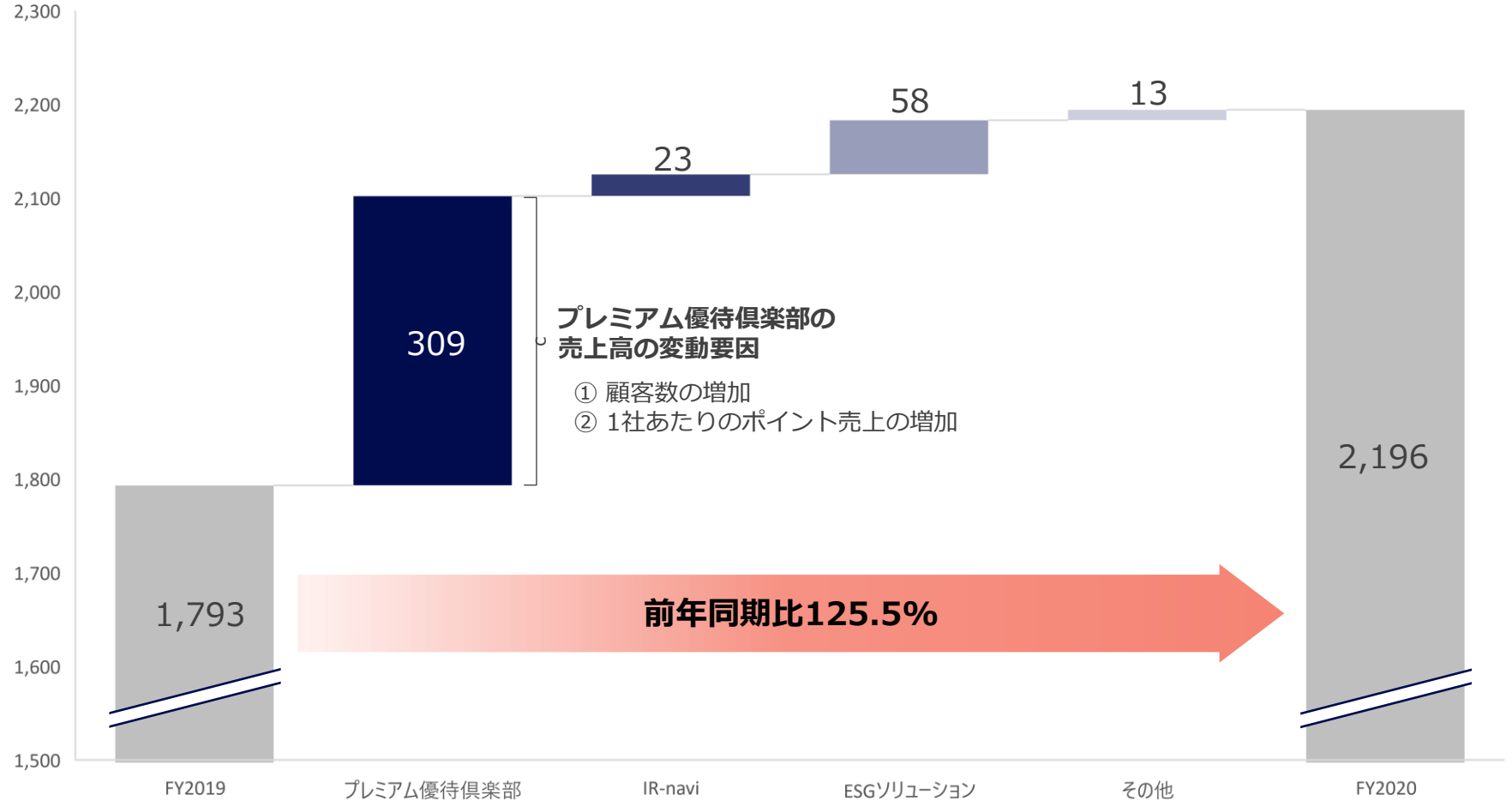
（注１）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行。

©WILLs Inc.

個別売上高増減分析(前年同期比)

プレミアム優待倶楽部は、新規契約数が解約数を上回り309百万円の増収
IR-navi・ESGソリューションもともに堅調に推移

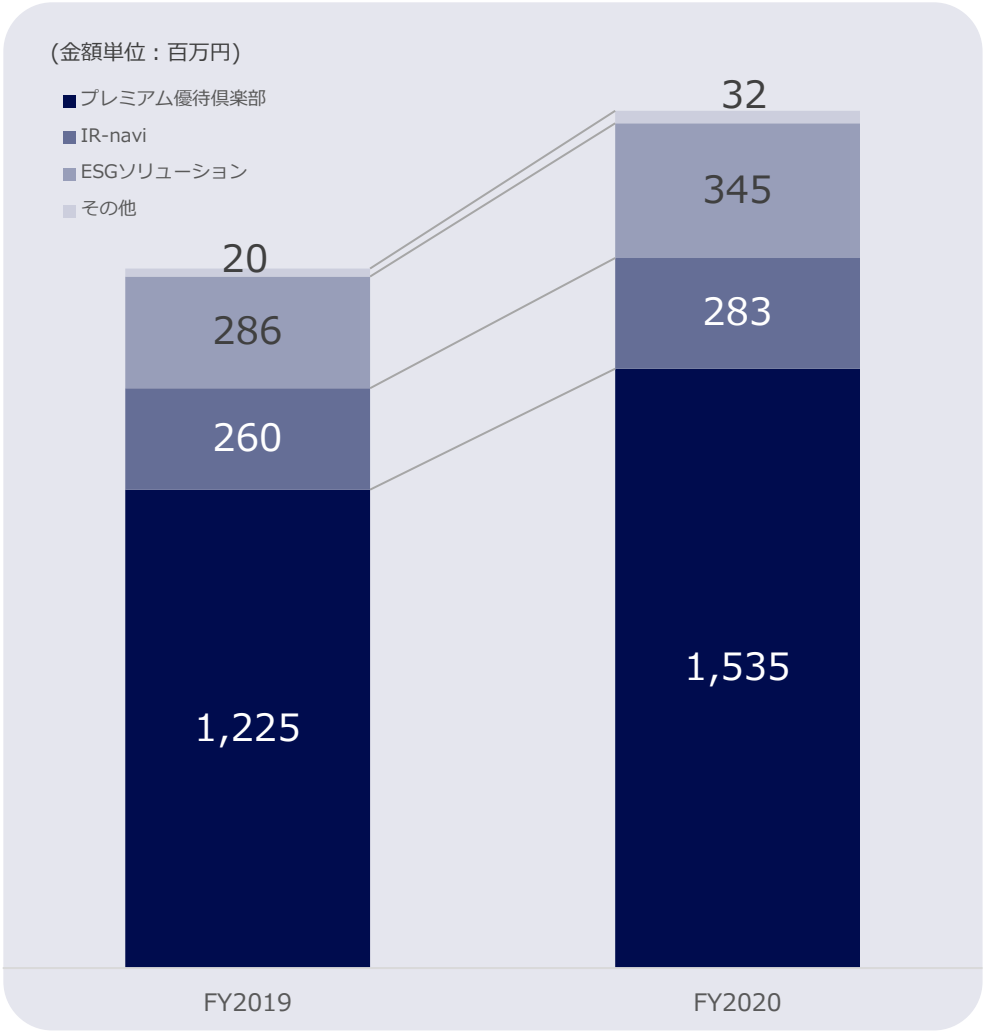
(金額単位：百万円)



©WILLs Inc.

サービス別個別売上高の推移(前年同期比)

プレミアム優待倶楽部の売上高が25.3%増
IR-naviは8.8%、ESGソリューションは20.4%の成長



プレミアム優待倶楽部

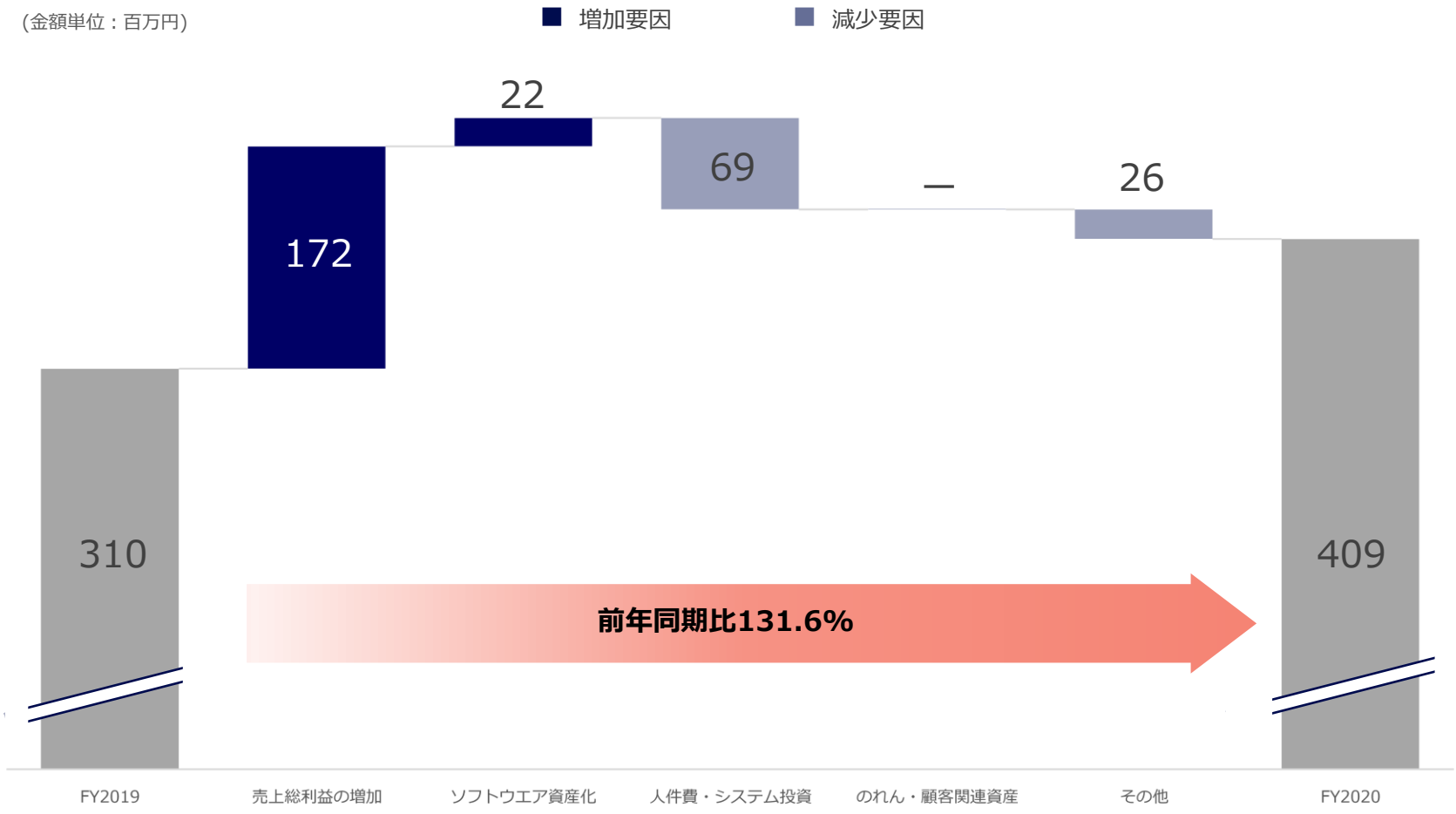
+25.3%

プレミアム優待倶楽部の売上高には、ポイント売上高、システム利用料、案内ハガキ、コールセンター、WILLsCoinの交換手数料等の売上が含まれております。

©WILLs Inc.

個別営業利益増減分析(前年同期比)

営業利益は、前年同期比131.6%の成長
人件費増・システム投資以上に売上総利益が増加し、計画比増収で着地

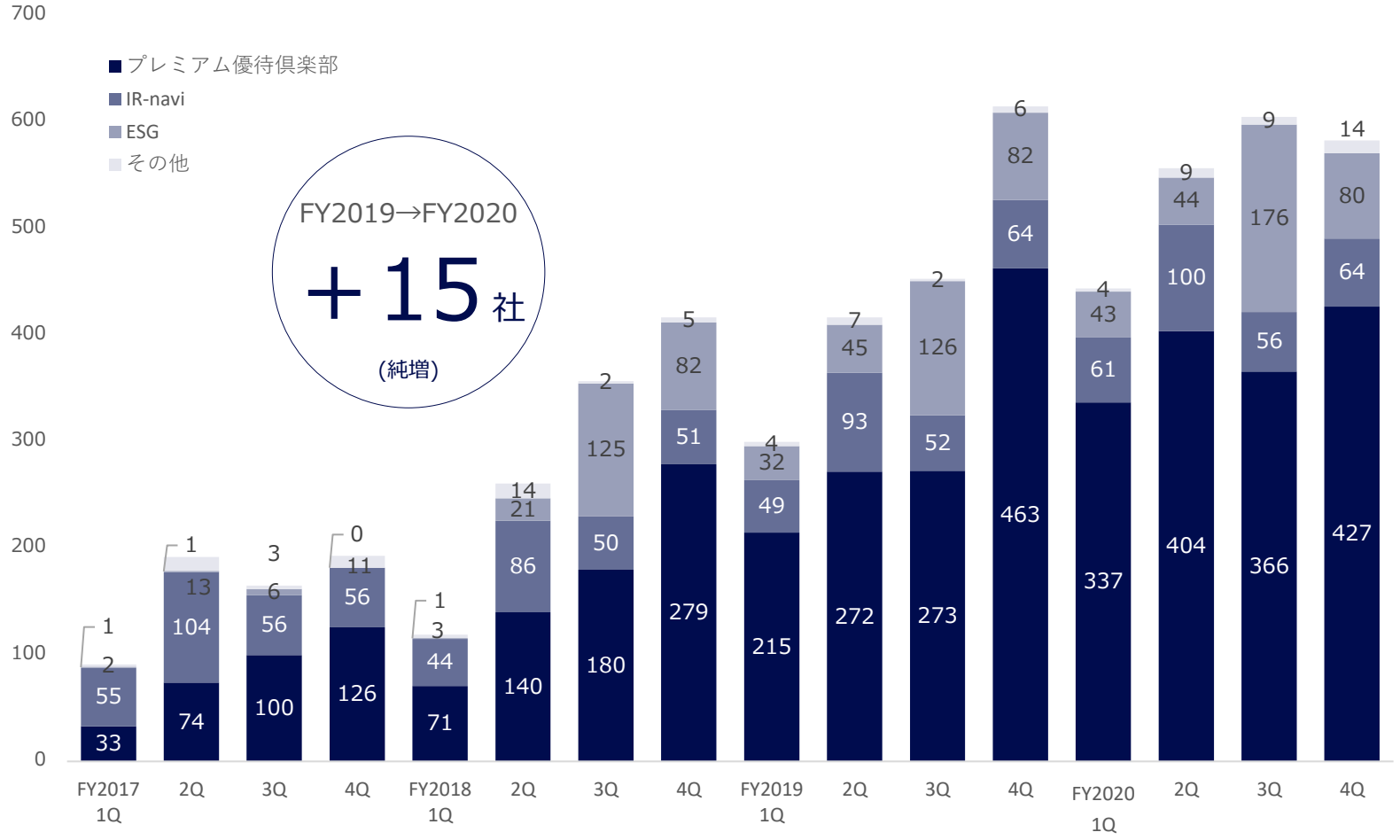


©WILLs Inc.

個別四半期サービス別売上高推移

プレミアム優待倶楽部は、新型コロナウイルスを背景とした解約影響をこなし、解約社数を新規獲得社数が上回る

(金額単位：百万円)

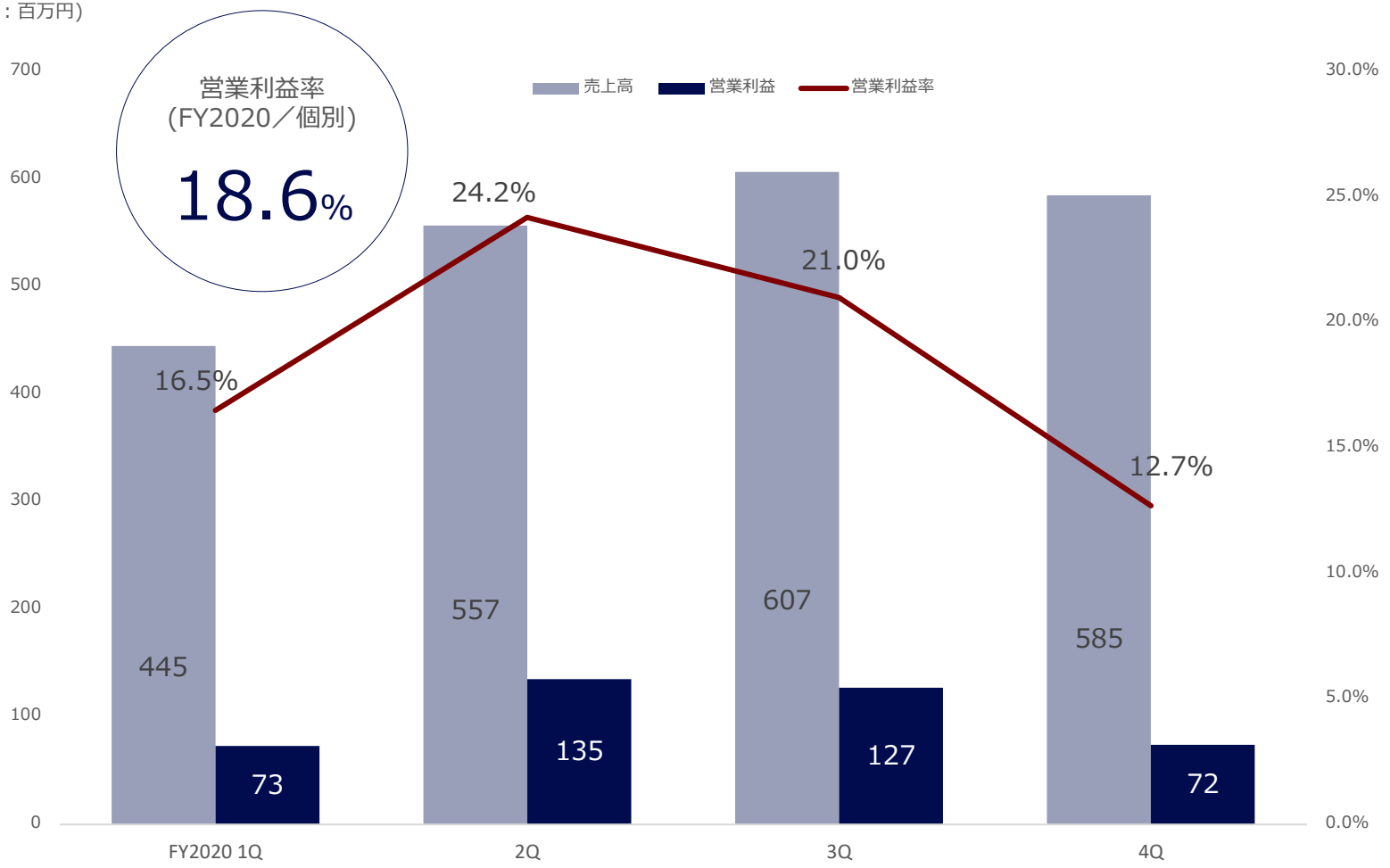


©WILLs Inc.

個別四半期業績推移(売上高/営業利益/営業利益率)

4Qにおいて、決算賞与、システム関連投資、
日経新聞への一面広告を掲載するための広告費用が増加

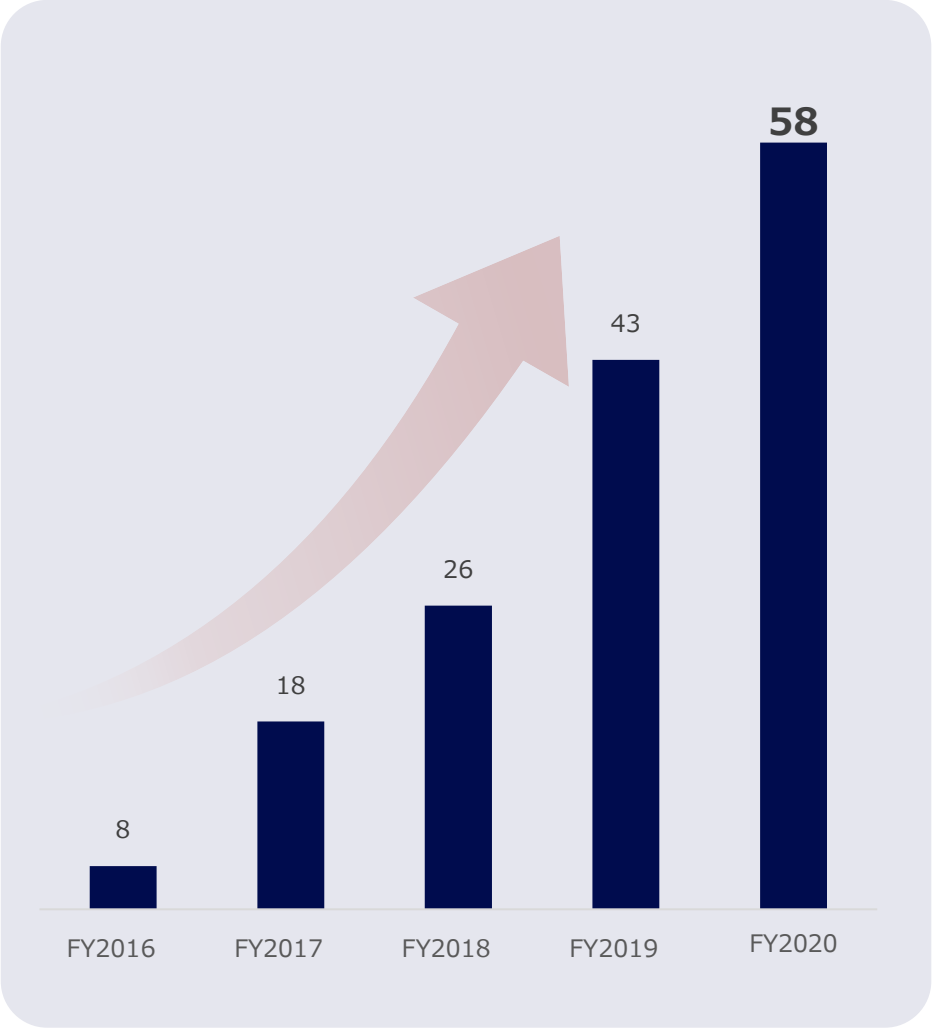
(金額単位：百万円)



©WILLs Inc.

プレミアム優待倶楽部の顧客数推移

プレミアム優待倶楽部の顧客数が58社へ増加



契約済み顧客数の増加
(FY2019→ FY2020)

+15社(純増)

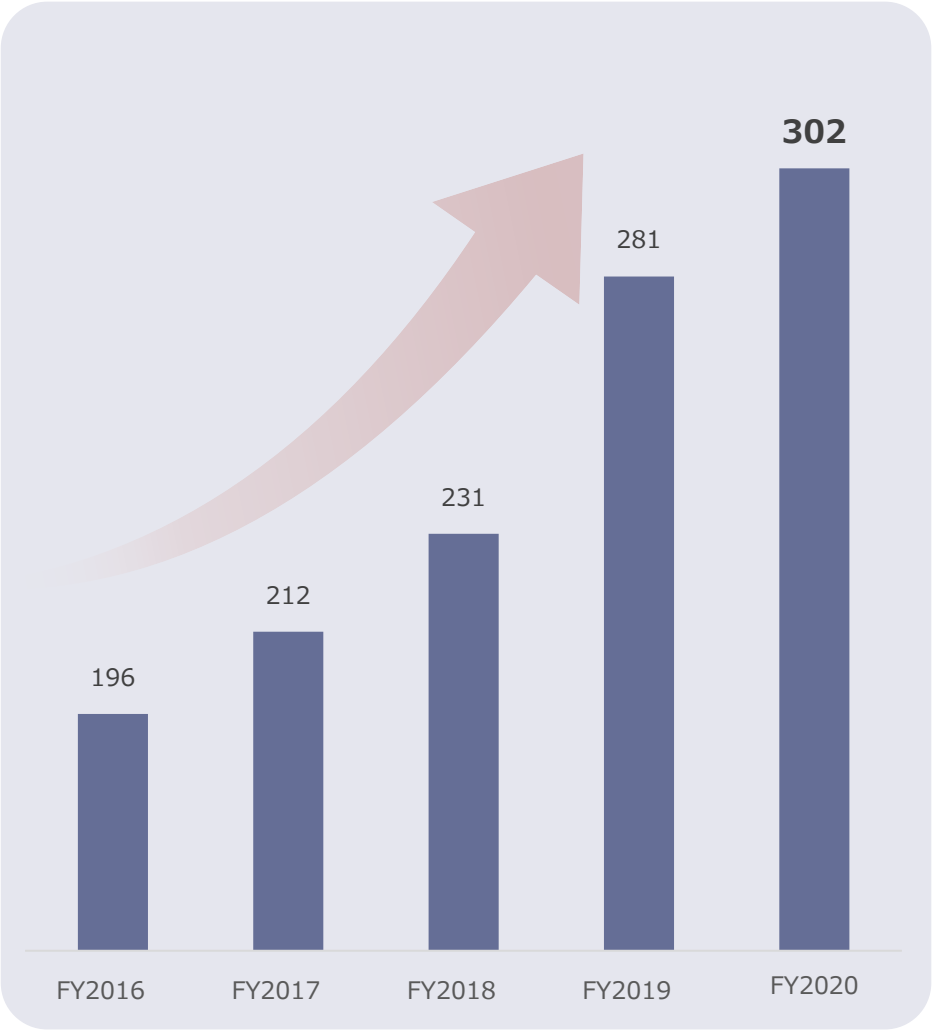
(参考)
適時開示済みの顧客数54社
(2021年2月12日時点)

プレミアム優待倶楽部の顧客数は、契約締結済みの顧客数のみカウントしております。その為、新設、廃止を含めた適時開示済みの顧客数とは異なる場合があります。

©WILLs Inc.

IR-naviの顧客数推移

IR-naviの顧客数が302社へ増加



顧客数の増加
(FY2019→ FY2020)

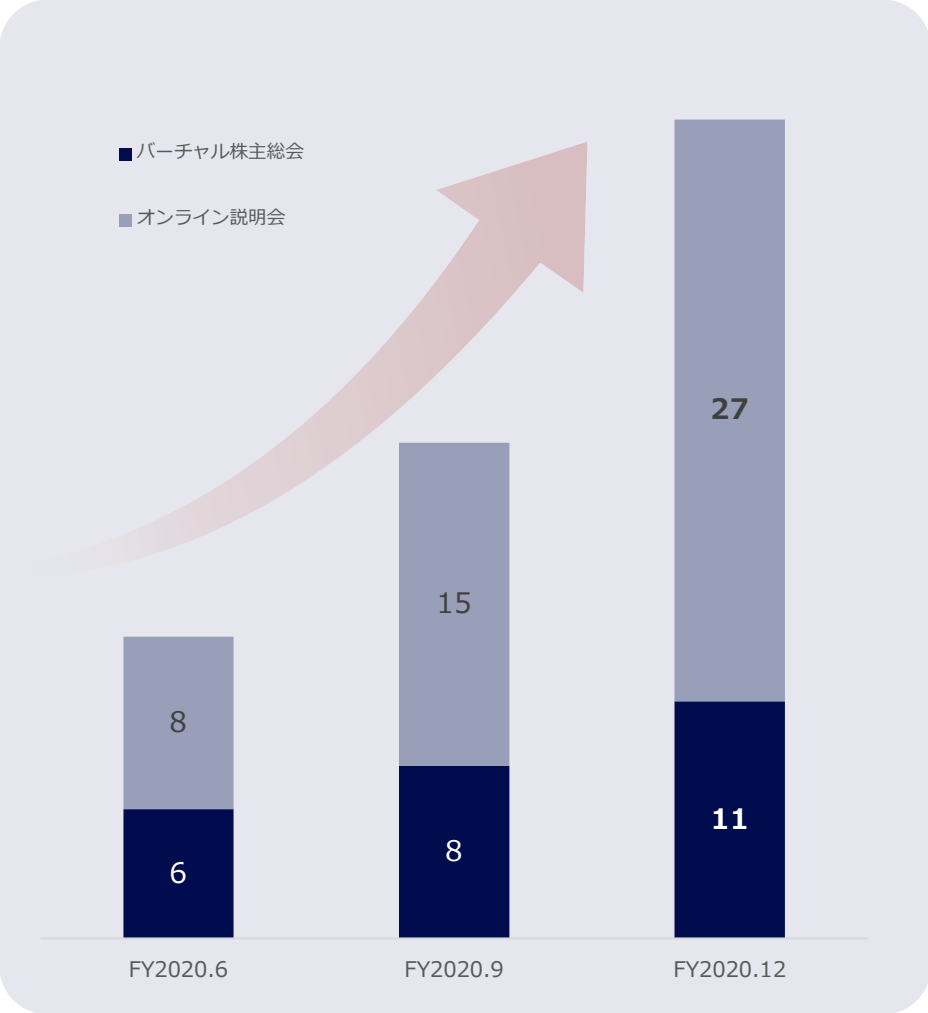
+21社(純増)

IR-naviの顧客数には、プレミアム優待倶楽部の顧客数が含まれております。IR-navi単体の顧客数は、244社です。

©WILLs Inc.

バーチャル株主総会/オンライン説明会の顧客数推移

バーチャル株主総会/オンライン説明会ともに増加し、合計38社に



顧客数
(FY2020.12)

38社

（注）バーチャル株主総会、オンライン説明会ともにそれぞれ顧客数をカウントしております。

©WILLs Inc.

株主還元（株主優待制度の新設）

中長期保有の株主の増加、及び株主管理のDX化を図る
電子議決権行使に対するアクションポイントも付与

■株主優待ポイント

保有株式数	進呈ポイント数	
	初年度	2年目以降
700 株～799 株	3,000 point	3,300 point
800 株～899 株	3,500 point	3,850 point
900 株～999 株	5,000 point	5,500 point
1,000 株～1,999 株	6,000 point	6,600 point
2,000 株～2,999 株	12,500 point	13,750 point
3,000 株～3,999 株	20,000 point	22,000 point
4,000 株～9,999 株	30,000 point	33,000 point
10,000 株～99,999 株	40,000 point	44,000 point
100,000 株以上	50,000 point	55,000 point

【進呈条件】
2020年12月末日現在及び2021年6月末日現在の当社株主名簿に、700株以上保有の株主として登載されること。
以後、毎年同じ。進呈は、毎年8月を予定。



2020年12月末日現在の、10単元以上保有の株主様へはプレミアム優待倶楽部GIFTCARDを進呈（5,500円相当）

【繰越条件・有効期限】
・株主優待ポイントの繰越は１回（次回）まで。
・繰越条件として、株主名簿に同一株主番号で連続４回以上記載されるように、700株以上の継続保有が必要。
・株主番号が変更された場合は、繰越不可。

【長期保有】
「２年目以降」の株主優待ポイントは、本優待制度開始日を起算日として、株主名簿に同一株主番号で連続４回以上登載されている株主様が対象。

■株主アクションポイント

保有株式数	進呈アクションポイント数
100～499 株	500 ポイント
500～999 株	1,000 ポイント
1,000～9,999 株	1,500 ポイント
10,000 株以上	2,000 ポイント

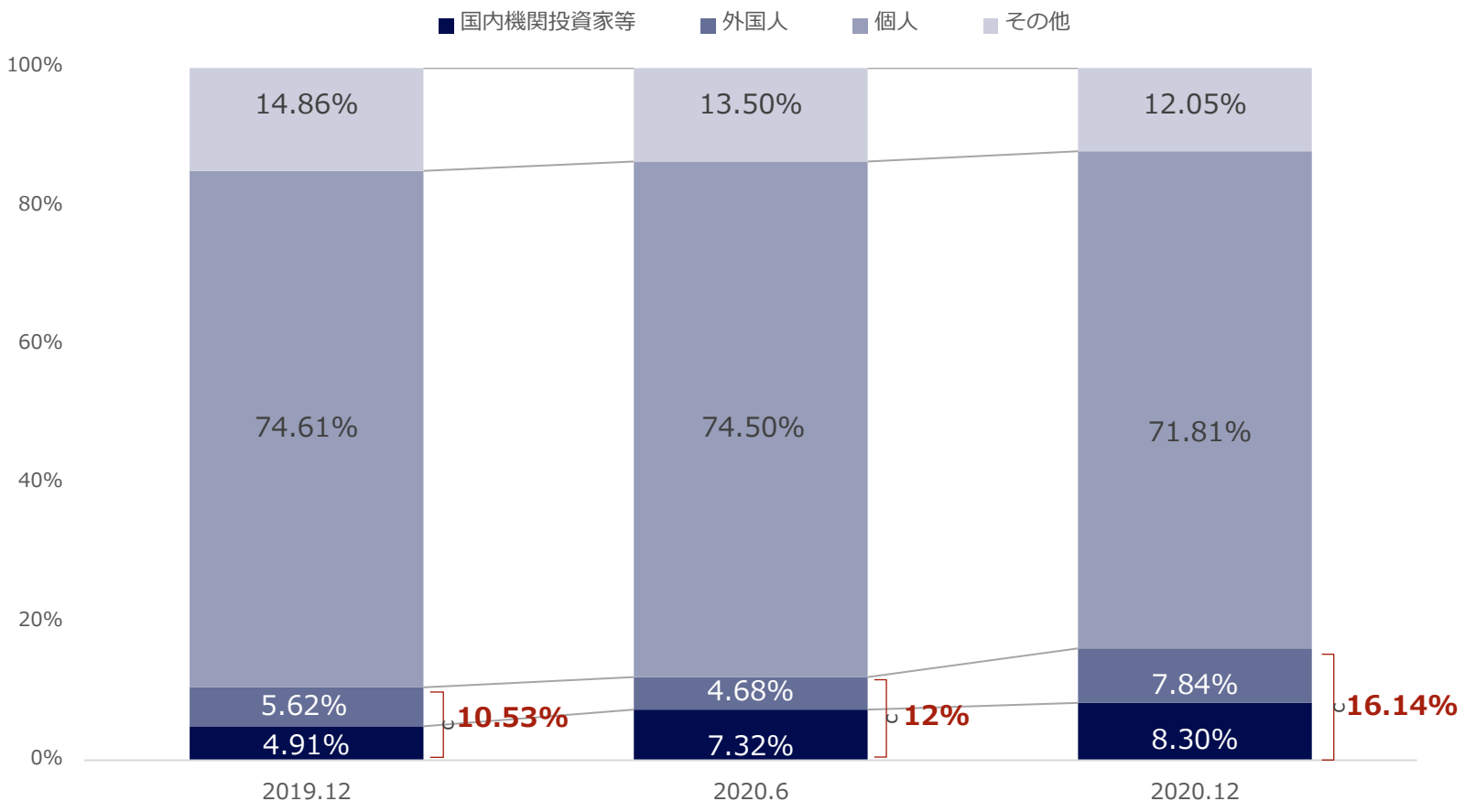
【進呈条件】
2020年12月末日現在の当社株主名簿に登載され、2021年3月の定時株主総会でプレミアム優待倶楽部を通じて電子議決権行使を行うこと。

【繰越条件・有効期限】
繰越不可。2022年3月31日まで有効。

©WILLs Inc.

株主構成の推移

2020年6月末を基準日とした1:4の株式分割によって株式流動性が向上
国内外の機関投資家による株式保有も伸長



株主数推移	1,302名	1,599名	3,765名

©WILLs Inc.

FY2020 通期決算(連結貸借対照表)

総資産は前期末から668百万円増の2,098百万円
純資産は前期末から270百万円増の969百万円へ増加

(金額単位：百万円)	FY2019 通期	FY2020 1Q	FY2020 2Q	FY2020 3Q	FY2020 4Q(連結)	前期末との差額	前年同期比	主な要因
流動資産	1,141	942	1,092	1,160	1,473	331	129.0%	―
現預金	788	730	809	852	1,135	347	144.0%	債権の回収に伴う増加、新株予約権発行による増加、短期借入金の増加、長期借入金の返済
売掛金	269	176	234	265	261	▲ 7	97.0%	―
有形固定資産	11	11	11	11	11	0	95.5%	―
無形固定資産	252	256	260	278	550	297	217.6%	主に、ソフトウェア(232百万円)、ネットマイル買収に伴うのれん(242百万円)
総資産	1,430	1,233	1,442	1,526	2,098	668	146.8%	―
流動負債	592	397	496	496	1,017	424	171.5%	―
買掛金	223	141	195	168	274	51	123.0%	―
１年以内返済長期借入金	26	26	26	26	26	0	100.0%	―
未払法人税等	96	22	62	63	91	▲ 5	94.7%	未払法人税等の支払
前受金	116	107	151	157	166	49	142.6%	システム利用料
固定負債	138	130	124	117	112	▲ 26	81.1%	借入金の返済
株主資本	698	703	821	911	969	270	138.8%	配当金の支払い、及び利益剰余金の増加
純資産	698	704	822	912	969	270	138.7%	―

（注）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行しております。

©WILLs Inc.

FY2020 通期決算(連結キャッシュフロー計算書)

営業CFは、法人税等をこなし、475百万円のプラス
投資CFは、無形固定資産の取得により、290百万円のマイナス

(金額単位：百万円)

	FY2019（個別）	FY2020 (連結)	備考
営業活動によるキャッシュフロー	358	**475**	税引前当期純利益(398)、減価償却費(57)、のれん(10)、売上債権の増減額(144)、棚卸資産の増減額(▲4)、仕入債務の増減額(▲20)、未払金の増減額(▲24)、前受金の増減額(49)、法人税等の支払額(▲140)
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 83	**▲ 290**	無形固定資産の取得による支出(▲130)、定期預金の預入による支出(▲100)、投資有価証券の取得による支出(▲20)
フリーキャッシュフロー	274	**185**	－
財務活動によるキャッシュフロー	170	**62**	短期借入金の増加(100)、新株予約権の行使による株式の発行による収入(37)、配当金の支払(▲45)、長期借入金の返済(▲26)、
現金及び現金同等物の増減額	444	**247**	－
現金及び現金同等物の期首残高	343	**788**	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	788	**1,035**	－

（注）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行しております。

©WILLs Inc.

3．FY2021 業績見通し

©WILLs Inc.

FY2021 連結通期業績見通し

ネットマイルの連結により、売上高は3,578百万円の見通し
システム投資を強化するも、増益の計画

(金額単位：百万円)

	FY2020	**FY2021**	増減率	主な要因
売上高	2,433	**3,578**	47.0%	・プレミアム優待倶楽部、IR-naviの増収 ・広告代理店事業を中核とするネットマイルの売上
（売上高成長率）	35.7%	**47.0%**	31.8%	・中期目標KPI20%、 ・プレミアム優待倶楽部純増社数20社
売上原価	1,360	**2,277**	67.4%	・プレミアム優待倶楽部の契約社数増加に伴う原価の増加 ・ネットマイルの広告代理店事業に係る原価
売上総利益	1,073	**1,300**	21.2%	―
販売費及び一般管理費	673	**847**	25.8%	・システム開発に伴う人件費の増加、その他運用保守料 ・連結のれん償却費(16百万円)
営業利益	399	**453**	13.4%	―
（営業利益率）	16.4%	**12.7%**	▲3.7ポイント	―
経常利益	401	**450**	12.3%	―
親会社帰属当期純利益	279	**304**	9.0%	―

（注）2020年12月期第4四半期から連結決算に移行しております。

©WILLs Inc.

FY2021通期連結業績へのネットマイルの影響

ネットマイル社単体では、今期中の黒字化を計画するも、のれん、連結調整の影響額を含めた収益貢献は22年12月期以降を予定

1. 株主管理プラットフォーム事業から安定した収益を確保しつつ、のれん、及び連結調整の影響▲30百万円を吸収。早期の収益貢献を期待

2. WILLsCoinとの連携強化、広告事業における連携強化を行い、株主管理プラットフォームの付加価値を拡張

(金額単位：百万円)	FY2020(個別)	FY2021(個別計画)	FY2021(連結)
売上高	2,196	2,361	3,578
(連結調整額)	―	―	▲ 30
営業利益	409	482	453
親会社帰属当期純利益	289	336	304

©WILLs Inc.

4．FY2021 経営施策

©WILLs Inc.

バーチャル株主総会の営業推進を目的とした取組み

バーチャル株主総会の拡販を目的に日経新聞一面に広告を掲載
TKPとの販売提携により、大企業向けの提案を本格化

■日本経済新聞への全面広告の掲載



（日本経済新聞2020年11月30日朝刊）

■TKPとの販売提携

WILLs MAXIMIZE CORPORATE VALUE　TKP

販売提携契約の目的

TKPとの戦略的パートナーシップにより、顧客企業に対して会場運営業務と一体化したバーチャル株主総会の提案が可能となり、バーチャル株主総会のより一層の普及が期待できる。

販売提携契約の骨子

1. TKPから当社への顧客紹介・営業協力
2. TKPを通じたエンドユーザーへの電子議決権行使プラットフォーム(WILLsVote)の提供

2020年11月30日付プレスリリース

©WILLs Inc.

株式会社ネットマイル子会社化の目的とシナジー

両社の経営リソースを最大限に活用し、
株主優待の利便性向上と新たな収益モデル創出を目指す

WILLs		NetMile		シナジー
15万人以上の株主会員		150種類以上の特典交換先		プレミアム優待倶楽部PORTALの会員増加・メディア化
年収1,000万円以上の会員が20%		300万人超の会員		ポイント連携による株主優待の利便性向上
5,500点以上の株主優待商品	×	共通ポイント交換サービス	=	300万人超の会員基盤を活用したプロモーション
WILLsCoinによる株主優待ポイントの合算		SNSによるプロモーション		富裕層マーケティング
株主ポストを通じた株主とのコミュニケーション				広告商品の開発

©WILLs Inc.

ネットマイルのポイント連携網の活用

ネットマイルは150種類以上のポイント連携網を保有
今期中のリリースに向けてWILLsCoinとの連携構築に着手

■ネットマイル交換先の一例



（出所：株式会社ネットマイルHP　https://biz.netmile.co.jp/service/point_exchange.html）

©WILLs Inc.

株式会社ネットマイルとの具体的取組み

プレミアム優待倶楽部PORTAL会員に対する広告サービスを開始
プレミアム優待倶楽部PORTALのメディア化に着手

■プレミアム優待倶楽部PORTAL会員への広告配信

広告主(代理店)

広告出稿　　フィードバック

NetMile

広告出稿　　メール配信等



■プレミアム優待倶楽部PORTALのメディア化

Coming Soon!

■プレミアム優待倶楽部PORTALでのコンテンツ充実

ゲームコンテンツサービス

Game Contents Service

ユーザーの定着・既存会員の活性化を最小限の開発・運用工数で実現できる
パッケージ型ゲームコンテンツサービスです。



SUGOROKU

サイトコンセプトを活かした
ロイヤリティ向上ができるゲーム

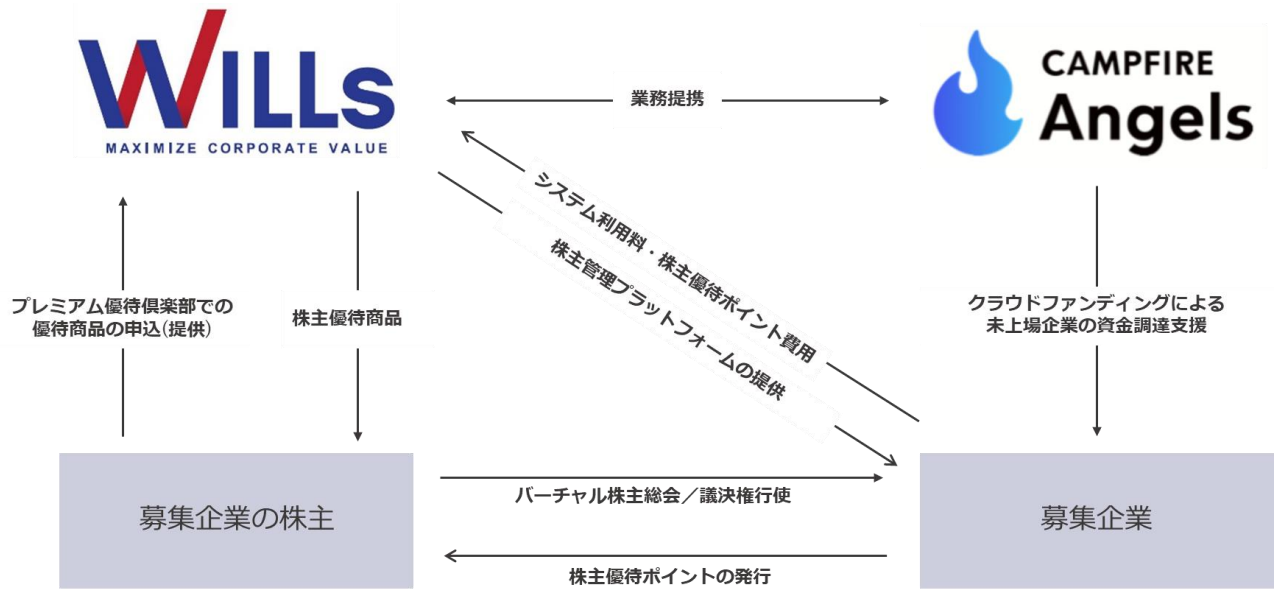
キャラクターやマップなどで、独自の世界観を表現できる
ヘビーユーザー育成ゲーム

©WILLs Inc.

DANベンチャーキャピタルとの業務提携

CAMPFIRE Angelsで資金調達を行うスタートアップ企業の株主管理をDX化、未上場企業の株主優待市場を開拓

■業務提携の内容



■両社 社長のコメント

本業務提携により、400万社を超える未上場企業の株主管理のDX化市場を開拓することが可能となる。クラウドファンディング市場も急成長しており、魅力的である。

スタートアップ企業が株主優待を導入することで、当該企業の資金調達力を強化し、株主管理をDX化することで、省力化と本業への寄与を期待しています。

©WILLs Inc.

Gigi株式会社との資本業務提携（当社出資案件）

プレミアム優待倶楽部のデジタルコンテンツの充実、ネットマイルとのポイント連携を目的に、今期中に連携開始

■業務提携の内容（ポイント交換の流れ）



■両社 社長のコメント

本提携により、プレミアム優待倶楽部でのデジタルコンテンツのラインナップを強化することが可能となるばかりでなく、ギフト市場への本格的な参入を見据えた、テストマーケティング期間となります。
本提携を更なる成長の足掛かりにしたい。

Gigiは、人から人へ様々な思いを、スマートかつスピーディーに「ごちる」(＝お食事)という形に変えて届けることができるサービス（「ごちめし」）を提供しております。“日本で一番飲食店にやさしい”フードテックサービスというスローガンのもと、人に食事を贈ることを通じて気持ちを伝えることができます。

©WILLs Inc.

株主管理プラットフォームの機能強化を目的とした開発投資

2022年12月期に向けプレミアム優待倶楽部・IR-naviともに機能強化を予定
IR-naviは、機関投資家向け機能追加によるキャッシュポイント創出を計画

■開発の骨子

1 海外版のIR-naviシステムの公開
　ー海外機関投資家への販売開始！

2 上場企業と機関投資家のマッチング機能の強化
(IRカレンダー機能の充実)

3 UI/UXの改善
機関投資家プロフィールの充実

©WILLs Inc.

ディスクレーマー:本資料の取り扱いについて

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っている今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 当社株式へ投資される際は、投資家ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

©WILLs Inc.



©WILLs Inc.